

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 S T A C Y (定常臨界実験装置)
の核計装中性子検出器検出部 (起動系) の更新についての行政相談
2. 日時：令和4年11月16日 (水) 16時05分～17時55分
3. 場所：原子力規制庁 10階南会議室 (TV会議により実施)
4. 出席者
 - (1) 原子力規制庁 原子力規制部 研究炉等審査部門
金子安全規制調整官、立元管理官補佐、加藤上席安全審査官、
望月安全審査専門職、三好技術参与
 - (2) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所 臨界ホット試験部 臨界技術第1課
臨界技術第1課長 他5名
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 担当者2名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
 - 資料1：過去の設工認 (炉周期指示計の指示範囲の変更) の実施内容
 - 資料2：起動系検出器更新後の測定範囲の評価について

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	そうしましたら、時間になりましたので主通信の行政相談を始めたいと思います。そうしましたら資料に沿ってですね、要件を絞った形で説明の方をよろしく願いいたします。
0:00:19	はい。筒井セキです。では説明させていただきます。行政費の資料 01 というのが右肩にありますけれども、こちらからご説明させていただきます。
0:00:29	こちらはこの説明 2 でどういったことをやったかっていう、そういったご質問がありましてその内容について説明するものになります。1 ポツの概要のところでは、今お伝えした通り、過去の設工認、それが平成 9 年の的な変更ですけれども、この時の実施した内容ということで、
0:00:48	以下に示すということ 2 ポツ以降を示しております。
0:00:51	2 ポツ目、変更及び変更の経緯と、それから、2 についてですけれども、性格形成における周期系の工務課長の計測範囲に関する
0:01:03	設計要求は 5 秒以上であり、5 秒でスクラムとなるという回路が含まれております。これに対し、指定し設置当初の炉設計の計測範囲、ご指示範囲ですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:15	これは-30 から+2 行となっております。T M I は通常運転時に使用しないエネルギーが大部分を占めておりました。このため監視性の向上を目的として過去の設置工認で、
0:01:31	四半、これを-100 秒から5 本プラス五味の方に変更しております。
0:01:38	事務方で変更前と変更後を進めさせていただきました。変更内容についてはこのように-30 からプラス2 ということで、プラスの5 行で空欄にすると、こういうそれ以降はあまり使われないうところ、
0:01:53	大部分を示しておりましたが、変更後においてはその下のグラフの五行、それから株価下については0.9 秒というところで、使えるところを大幅に申請良くしたというところになります。
0:02:08	単発のところでは実施内容になりますけれども、この変更では、水系の交換をしておまして、変更前と変更後というのは今ご説明した-30 からプラスの2 秒。
0:02:20	それからマーケティング部からプラス5 秒ということで、寺内寺家に変更しております。その時の5 月の範囲、この
0:02:28	ついても入ってくるわけですけれども鳥羽谷津テンゴウから7.5 V、それをその表示に合わせて、70.15 から5 Vに変えたというものになっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:41	衛藤麻生の資料については以上になります。
0:02:45	はい、ありがとうございます。規制庁の加藤です。ちょっと認識合わせの確認ですが図のところのですね報告は左側。これもともとあった部分ですけど、
0:02:55	ここの左側の部分で、監視する上で使うところっていうのは、上、上部のところの左長5秒から-30のところ、
0:03:07	要するに全体とかやれば半分以下ここで干渉していたんですけど変更後においては、5行からマイナス百名に変えたということで、全部で監視ができるそのような形に変更したという認識でよろしいでしょうか。
0:03:21	はい。イメージとしてはそうなります。マイナス側もですね-30でありますけれどももうちょっと完成しやすい0100秒に変えているということになります。
0:03:33	はい。ありがとうございます。何かございますか。
0:03:37	よろしいですかね。そうしましたら次の資料の説明の方よろしくお願いたします。はい。では丸の方の資料2のご説明をします。
0:03:50	こちらにつきましては軌道系の検知器を更新するんですけども、その更新後の測定範囲、これを評価したというものになります。一部の目的ですけども少しでは課長のその検知器の更新を計画しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:05	経営講師表面積が設工認、これ前の説明ですけれども、これで締め接続の測定範囲を満足すること、これを解析により評価するというものになっております。
0:04:15	項目のところが別の資料になっておりまして表のところの真ん中のところの更新後ということで、その仕様が書いておりまして更新前の方を参考として右側の方に入れておりますが、
0:04:28	その外径とか、外径じゃなくて当該外径の寸法ですね、こちらが変わっているというところはありませんけれども、測定範囲の仕様については変わりはないというところになります。
0:04:40	単発の解析条件というところで活動（ハ）ですけれども、線源条件として設備に規制されている機動系の測定範囲の上限及び下限として、熱出力 200 棟及び 1 各自の夏 50 ワットの炉心を評価対象と。
0:04:57	そうします。提言それぞれの炉心の中精緻発生数は、以下の通りであるということで、N V L A P の時は 9.4×10^{-10} 条を、
0:05:07	それから、167 億 50 万の時は 4.7×10^{-5} 乗を $24 / \text{sec}$ これ、これを評価対象としていると、各物スペクトルが以下に示す裏に参考の W A C の式というものをういております。
0:05:23	次のページですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:27	ろう学校の井手江川駅の体制体系としまして、解析体系図 1 に示しております。対 40 センチとそれから 140 センチ、これで臨海部の方針において、
0:05:39	路線中心から住民の関数として、検出器設置位置の中性子束を計算しております。
0:05:47	解析コードには粒子輸送計算コードを P H I T S バージョンの 3.02、これを使いまして各データには全部の 4.09 というのを使っております。
0:05:59	今後は均一は延長上の体積線源としまして体積線源の長さ及び半径は、炉心の水没部に合わせております。
0:06:09	発生する中性子が後方に保持されるとしております。検出器応答として G o o g l e の 1 レスポンスを仮定しております。
0:06:17	1 のところの体制、解析の体験を示しております、左側は平面図ですね。江藤上の方、中心のところに棒状燃料が学んでいるというところで、中心から抜けるということで中心を 0 としまして右側に、
0:06:34	は温泉地ということで示しております。南については断面図になっておりまして真ん中の辺りに、52 が並んでいると、その脇の方には沖積地のこの検出器、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:47	これがついてということで 15 兆 300 人というような形で、次を受け ます。
0:06:53	提言物の解析結果ですけれども、w h a t 運転及び 1.5×10 のマイナス 5 乗ばつと運転時の中性子束の位置依存性をそれぞれ図 2 と、それから 図 3 に示しております。
0:07:06	軌道系の検出器の設置可能範囲を、あわせて示しております。
0:07:11	水 40 センチの提出の方法が、単位体積当たりの中性子発生量が多くな るため、検出器設置位置での中性子束を大きく逆に、
0:07:21	140 センチでは中性子束が小さくなる傾向を示しておりますが、図の通 りイスイ 40 センチ及び 143 年どちらの体系においても、各計測駅の設 置範囲において、
0:07:33	建設地のねっちゅう足の測定範囲を満足することを確認しております。
0:07:39	次のページですけれども、図がありましてこれによつての運転時で、運 転士形式スタッフを考慮した中セキ則と、
0:07:49	ということで、図の中の真ん中辺りには検出器の設置範囲というのを示し ております。この中で測定範囲の上限を示しまして、その中に譴責の設 置範囲があるということで地理そこで測定できるというのを示しており ます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:05	それからこの1の図3ですけれども、これが1ページのマイナス5乗だったのを運転時の建築レスポンスを考慮した中性子束ということでこちらも同様に、現実的な設置位置を設置範囲を示しまして測定値範囲の下限を示しております。
0:08:22	この中で測定できるというのがここで確認しているという、いうものです。
0:08:27	て個別のまとめですけれども、解析の解析により、静止軌道系検出器が設工認に示す、熱出力の範囲を満足できることを確認しております。
0:08:37	施主の起動で検出器の設置位置は可変であり、運転時の出力に応じて、月の設置位置を調整することにより、測定範囲を満足できると。
0:08:48	こういうものになっております。資料については以上になります。
0:08:53	はい。ありがとうございます。規制庁の加藤です。ちょっとおさらいですが、過去の設工認で持っている設計仕様としては熱出力の測定範囲、
0:09:07	これ資料の1ページ目にありますが 1×10^{-5} のマイナス5乗から2、これが載っていると。
0:09:14	それと、今回、検出器をどの箇所に設置をすれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:21	測定範囲の下限である 1×10^{-5} のマイナス 5 乗ワット、それと上限値のネットを測定できるのかっていうことを説いているというふうに思っています。
0:09:35	そのときに、炉心の中心からですね、何センチのところに検出器を設置すればですね、
0:09:44	この技術力の測定範囲の下限と上で、
0:09:48	こちらを満足するところにこの条件と書いてあるどちらも測定できるっていうことになるかっていうところをちょっと
0:09:59	教えていただいてもよろしいですか。
0:10:29	を構成主席です。まず、形式自体の設置範囲というのが、ここにありまして、大体 50 センチぐらいのところに置くというのがあるんですけども、そこで同時に測定するというのは難しいというものになっております。
0:10:48	はいいわゆるステージ側ですけども、測定器の設置範囲を調整することで 2 枠運転のときも、 1×10^{-5} 乗運転のときも、適切に監視はできるという結果になってます。
0:11:10	規制庁の加藤です。まず同時に観測することはできないっていうのを、ちょっと示してみると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:21	13 のですね、
0:11:23	中線の点検というのは 140 センチの水のとき、そのときの下限を示しているのが炉心中心から 40 センチの距離。
0:11:33	所向井の鍵になってると思います。
0:11:36	それをまっすぐ上に持っていったときに、ロット運転時の時だと、炉心から、中心炉心中、炉心中心からの距離の 40 センチのところを見ると、
0:11:49	上限値を超えているので、測定ができないですので、同時にまず、観測することは難しいっていうふうに湯沢さん言われたっていう理解でよろしいですか。
0:12:03	はい清志田です。そうですねはい。おっしゃる通りでぎりぎりのところになってしまいますので同時、常に同時というのは、ちょっと技術的に難しいかなと思っております。
0:12:18	規制庁の加藤です。
0:12:21	その場合ですね。
0:12:26	セキ公認の記載のところで、1 掛ける中のマイナス 50 ワットから、2. まで測定できるよっていう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:37	経路、これどういう理屈からになるのでしょうか。
0:12:45	1 ページはです。はい。起動計画件数は一応変えられるようになっておりますので、位置を変更して、確認するのも、起動系の機能のうちと考 えております。
0:13:01	規制庁の加藤です。
0:13:04	3 ページ目のポツのまとめのところにあるんですけど、
0:13:08	本件上する雇用時期拠出金を設置位置を調整することにより、
0:13:16	計測範囲を満足できるって言ったのが今、伊澤さん言った趣旨でござい ますか。杉。
0:13:23	はい。政治はおっしゃる通りです。
0:13:26	その場合です。この形での出力に応じて、
0:13:32	教室の設置位置を調整するっていうのをもうちょっと詳しく教えてもら っていいですか。
0:13:39	はい。運転計画によってあらかじめ検出器の位置を決めてですね、適切 な位置に設定してから運転するというのをいたしております。
0:14:09	多分特に

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:11	いたします。増配実際上は、この上に運転系がありまして、大きめのところは、
0:14:19	起動系で無理無理見るというよりは普通運転系で見えてしまいますので、木戸系の趣旨からすると低いよりのところに比より小さい出力を見られるような位置に設置することになろうかなと考えております。
0:14:33	ただしにワットの方を見ようと思えば適切に一応中調整することで見ることは可能です。
0:14:55	カトウさんちょっといいですか。
0:15:00	ちょっと宮さんちょっとだけ待ってもらっていいですか。ちょっとこちら内部で話しますのでちょっとお待ちください。
0:17:55	何やってんねや。
0:19:26	ミヨシさお待たせしました皆さん質問をお願いいたします。はい。
0:19:34	はい。
0:19:36	今伊澤さんの方から説明があつて、要するに
0:19:43	今回出して
0:19:45	きてる資料では、
0:19:48	10のマイナス5乗から、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:51	2 ワットまでを、
0:19:53	上限下限で、
0:19:54	挟んでいないという、そういうことは認識されてるということですか。
0:20:04	全体ですか。
0:20:06	先ほど申しあげましたけれども検出器設置範囲の裕度の中で、
0:20:13	一辺1 掛ける 10 のマイナス 50 から 2 ワットまではかれるということで すけれども、その上限管理挟んでいないというのはどういう、
0:20:22	意味合い、要するに、
0:20:25	先ほどの伊奈さんの説明は私納得してないんだけど、
0:20:31	基本的に位置を変えれば、
0:20:34	2 ワットも図れるし、
0:20:38	17-50 ワットも、
0:20:40	下限の上限になるから図れると。
0:20:44	いうことを言われてるんですよ。
0:20:46	はい。その通りですんだけどそれはこの算層に対する要求としては、
0:20:53	当然運転のときに、位置を変えるわけではないんだから、
0:20:58	一つの位置に置いたときに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:01	日本のマイナス 5 乗から 2 ワットまで測れますと、その 1 は炉心に応じて変えますという。それが核計装の条件にしろ、線形証券にしろ、
0:21:17	それが要件なんですよ。それが常識なんですよ。そう変えれば沼っつが図れる。だけど低い方は測れない。もっと近づければ、
0:21:32	下限は図れるけども、それが図れない。そういうことがあっては、下んその算層に対する性能としては認められないんですよ。
0:21:44	ですから今、伊澤さんが言った話っていうのは全く新しい解釈で、
0:21:49	これまでそういう、
0:21:51	ということで、臨界実験装置の
0:21:54	核計装が要件を満たしていると、いうことを、判断した例はないんですよ。
0:22:00	どこをどう考えるんですか。
0:22:03	これ非常に大きな論点ですよ。
0:22:18	伊賀です。濃紺かいいの検出器に限った話ではなく、旧核計装においても、スペックは変わりませんで、
0:22:29	この事情は、辨野 S T A C Y から同じでありますんで私どもとしては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:35	許可の核計装のスペックを持っていることによって、適切に起動時の出力が見られるというのが核計装についてご説明させて頂いてるところでありますということです、
0:22:48	何と申しますか旧来から考え方は変わらず、英語許可の認可をいただいたやり方であると認識しております。
0:22:59	ミヨシですけど、それは承知してますよ。ですから今回こういう形の性能になってたということが、ある意味初めて気が付いたということなんですよ。
0:23:09	それで、救急来校していたから、これでそのままにするのか。
0:23:15	そちらは旧来こうしてるからそれと同等だということ、の範囲で説明をし、しようしてるのかもしれないけども、そもそも、
0:23:24	核計装の出力範囲っていうのは、
0:23:29	そういう形式を決めた場合には、それをカバーする、当然、
0:23:34	逆に言うと、中性子束の幅が多く持っているのが本来の姿だと、そういう認識です。
0:23:46	私どもとしては、演習機構以下ですけれども、軌道系の核計装というのは原子炉の起動時の出力を適切に見ることができるようにと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:57	そして指定された範囲を見ることができるんですが同じ位置で同時にと。
0:24:04	というのは想定しておりません。基本的には核計装の性能の範囲に適切に調整をすることによって見ることができる。それによって運転時の
0:24:17	軌道領域の出力を適切に見て運転系に引き継ぐうん線形に引き継ぐことができるのと。
0:24:25	というのが何と申しますか実用的な解釈であると考えております。機長がそうですそれが変わったわけじゃないすみません。
0:24:38	江藤さんのまずJAの主張としてはわかりました。JAの主張をちょっとこちらの方で考えをまとめてですね、それでうちとしての回答っていうのをちょっと検討したいと思います。
0:24:54	はい。はい、承知いたしました。
0:25:00	そうですか。
0:25:02	他に何かございますか。ミヨシですけど。
0:25:06	もちろんこちらでも統一的な考え方として出すのは、市長ならば出しますけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:13	今これは私んとしてる、これまでのあれを見、見たい見てたんことから 言えばね。
0:25:21	打田さんの考え方っていうのは、これまでとJAの考え方とも違うので そこは従業員としても確認してください。
0:25:32	今伊澤さんの話だと、結局一つ一つの与信を運転するときに、2ヶ月間 許認可にも書いてあるんだけど、10のマイナス50から200戸までを カバーすると。
0:25:44	カバーするというかそこを図る図れるというふうに示されてますから ね。その会社にとって、
0:25:53	その適当なところで、は図ればよくて、
0:25:58	10のマイナス5乗と2バットを一つの見識ではかれなくてもいいと。
0:26:05	いうことを主張するなならば、それ十分、そちらの方としても統一見解 を出してください。
0:26:12	私から見ると、単なるイザワさんの個人的な考え方にしか聞こえない。
0:26:18	だから、そこは、
0:26:20	JAとしても確認をしてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:26	あ、規制庁の方でちょっと補足をさせてください。今の関係の確認なんですけれど、こちらとしてはですねなるべく早くそのを回答とかも欲しいと思っております、ちなみに
0:26:40	今すぐ確認することって可能ですか。
0:27:01	申し訳ありませんいつまでに途中いうのはちょっと今この場で申し上げられないんですけれども、速やかに確認いたします。町長ですごめんなさい。
0:27:13	例えば今ですね、
0:27:16	どなたかに電話をして今確認することができるかっていう質問でございます。なるほど。それですと各施設に問い合わせなければいけないという、考えておりますので、
0:27:32	その取りまとめをしなければいけない特定の人物が
0:27:36	すべて把握しているという状態じゃないかと考えます。
0:27:40	申し訳ないんですが、
0:28:17	削って、
0:28:20	規制庁の加藤です。たびたびすいません。今以前性能機構全体としてっという言い方されたんですけれど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:31	例えばですね 2、3 施設、今電話をしていただいて、そういう考えかっ ていうのを確認することは可能ですか。
0:29:04	すいません。現状協議会ですけれどもすいません今電話してちょっとその スペックについてすぐ回答するのは難しい。
0:29:12	いいかなと考えます。
0:29:19	急いで調べさせていただきます。
0:29:25	規制庁のカトウです。A ケースが今、先生言われたのは、確認をするに 白いエビデンスとかも含めて確認が必要になっちゃうので今電話してす ぐ確認できるものではないってということですか。
0:29:44	はい瀬古伊田ですはいお答えするとなれば多分それなり。
0:29:49	の時間。
0:29:51	ていうことにすぐ口頭でというわけにいかないかなと思ひまして、申し 訳ないですが、
0:30:09	ミヨシですけどちょっといいですか。
0:30:19	開かれますすいませんちょっとね、大きい話なんですよ。伊澤さんが言 うようにね皆さん見てたかもしれないけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:31	エビデンス確認わあ、時間かかるかもしれませんねでも各ケースを、場所を移動させて、機能が満足できればいいっていう話、そういう考えなのか。
0:30:46	運転中は固定して機能を満足するっていう考えなのか、これぐらいは、
0:30:53	施設担当者すぐわかるような気がするんでちょっと電話して確認しても らえませんかって気がするんです。だから J A と統一の見解は全施設を確認しなければならないっていうのはあるんです。
0:31:05	ちょっと梅田中も行ってます。
0:31:10	まず、原子炉機構に対する簡単にお答えできるのは今回やった計算は非常にシンプルで例えば、原子力機構の T C A な動でも、ほぼ同じ上、
0:31:23	地でございますので、イシイなんかもおそらくそうですね。
0:31:30	はい同じ位置で許可にある上限下限を同時にちょっと電話していきま すと
0:31:40	三輪さん聞いてみる施設として何か、T C A の他に何かありそう か。
0:31:46	石井伊賀でしたら、研究炉分ちょっと電話が出られるんだったら、 はい。すぐ宮下ミヨシさん T C A はちょっととらえます他に。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:59	何かあったら、いや、今動いてるのが限られてるので、臨界集合体としては、
0:32:10	T C A ぐらいしかないと思いますけど、或いは廃止措置中の F C A、もう大分全く違いますけど、核計装のは出力範囲って、
0:32:23	いうふうに変えた場合はですね。
0:32:26	当然、固定した状態で、
0:32:31	たりする場合をカバーするような形式を選ぶと、これもう本当に何ていうか、一般的なのというか、
0:32:41	当然の考え方で、
0:32:43	今伊澤さんが言われてるような説明というのはもう非常に初めての解釈にすぎないですよ。既設のものもこういうふうになってるというのもこちらも、
0:32:55	今回改めて確認したんだけど、だから、それでいいということにはならないんで、今、こういうコメントをしてるんです。
0:33:05	池沢さんの言い方をするとね例えば J R R III でもいいけども、J R R III は主に変わらないから、F L A C S のあれがね、出力に比例するわけで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:18	その時に、
0:33:20	今 J - R III についている検出器というのは、ここの場所だったら、
0:33:26	一番低い出力、城戸家で、
0:33:30	ここの場所だったら、遠ざければ、その起動系で測る。
0:33:36	あの際最大の F L A C S を出力を図れると。そんな設計もしてないし、 設置もしてないのは、
0:33:46	聞いてもらえばわかるけど、一応なんつうかも言うがなのことな んです。ですから、伊澤さんが今言ってる主張はね。
0:33:56	J R R III と一つの炉心をを選んで、
0:34:00	その家形式の性能としては、一応変えれば、木戸形の上限と。
0:34:07	下限の出力が測れ図れると。
0:34:11	そういうことを言ってるのに等しいんですよ。
0:34:14	だからそんな設計は
0:34:16	委員会集合体でも、
0:34:21	危険度でもね、
0:34:23	そんなことにはしていないと。
0:34:26	いうことだと思うので、そこを十分

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:30	今すぐ確認できると思いますけど私も、
0:34:32	考え方としてね。うん。なんでねそのか基本的な考え方なんで、確認する施設としては今伊澤さんがT C Aと言ったんでP Cが確認してもらうとして、あとはJ - R IIIですか。
0:34:47	そうですねIIIでもいいし、あとタイプ違うけどもF C Aでも、これは臨界集合体にかかわらず、
0:34:57	あの人が仕事は場所を変え、変えるという操作が入りますけどね、他の試験料は炉心が変わらないんでN - SでもそうですねN - Sでも、
0:35:07	ヨシカワのラインで起動系なり、請求書力ってというのは、固定されてるわけですね、その固定費。
0:35:16	規定類値とか、
0:35:18	実はか偽り選んでるわけですね。その時に、
0:35:22	付ける検出器ってというのは、その均等家が所掌する炉出力の範囲をカバーする、そういう検出器を用いてると。これが
0:35:33	これまでの設計の考え方で、或いは、
0:35:39	政策の考え方、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:41	だと思ってます。はい、了解しました湯田さんすいませんけど、T C A とA F C J R R IIIうち二つぐらいちょっと電話して基本的な考え方なん で、
0:35:54	担当者を使うまでちょっと確認してもらえませんか。カネコでした。
0:35:58	はい原子力井田です。今ちょっと2人行きまして、電話確認しておりま す。すいません。ちょ、ちょっとお待ちいただくことになってしまうか もしれないんですけれども恐縮ですが、
0:36:11	はい。構いません。
0:40:31	戸井田ですけれども、今T C AとF C AそれからJ - Rフリーとあと、 例を出していただけのかわからないんですけどK U C Aにも問い合わせし ておりますので今しばらくお待ちください。
0:40:47	はい了解です。藤経営C I O糸井ってJ Aの3施設についてはめどめど としてはどのくらいのイメージで思っていればいいですか。
0:41:00	今、支援には繋がっておりますので、10分20分ぐらいちょっと3号炉 に関してはちょっと違うから電話してるんですけどもはい戻り次第、 ちょっとまたご報告します。
0:41:13	わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:41	一つのことですよろしいでしょうか。
0:51:45	研修よろしいでしょうか。
0:51:49	町長の加藤です。それとちょっと今進捗を確認したいんですけど、返答もちょっと。そうですかね。
0:52:05	はい。今、
0:52:07	ちょっとF C A T C Aに連絡して、ちょっと書き方が違うのかな。はい。
0:52:16	先に、
0:52:17	試験です。
0:52:19	そうですね。
0:52:21	規制庁の加藤です。よろしいでしょうかめくれと聞いているから言いますと、確認にもう少し時間を要するというのであれば、一体チュウゾウしてですね、30分後から赤イシイするっていう方向があるかなと思っただんですけども。そうですね。そのままちょっとお待たせするのは心苦しい。
0:52:41	汚泥輸送させていただければ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:44	と思います。わかりました。ちょっとですね現在 17 時で伊藤中等させていただきます。再開は 17 時半からやりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。はい、承知しました同じ会議室でよろしいですね。はい。
0:53:00	三吉さんがそれでよろしいですか。
0:53:05	はい結構です。はい。そうしましたら 17 時半再開でよろしくお願いいたします。はい、承知しましたよろしくお願いいたします。はい。
0:53:14	萩田。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	<p>そうしましたら再開をさせていただきますそうしましたらですね先ほど あつた情報 A R M わかった部分で考えませんので、ご報告の方よろしく お願いいたします。</p>
0:00:13	<p>はい現象機構になるすみませんお待たせいたしました。 T C A F C N S R R J R R III とあと、 K U C A N C A にも問い合わせてますけれども、 ケーユーシイエム・シイはまだ返事ありませんので、これは</p>
0:00:28	<p>後日に立ててください。まずですね、 D C R C は S T A C Y と許可の書 き方が違いましてそもそもワットで起動系の守備範囲というのは書いて ないようです。</p>
0:00:41	<p>要するに C D 。</p>
0:00:43	<p>欄 C P S 数とか何 c p m とかで見るって書いてあるんですけどワットで の守備範囲が記載されてないです。ちょっとそこは比較できないところ ですね。</p>
0:00:55	<p>で、 N S R R ルート J - R III に関しては彼らは見られるということで、 出力がさ、それは物に関しては見られるということでした。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:10	見られるというのは許可の守備範囲を見られるようになっているというのがJRR IIIとNSRRの回答ですね。ちょっと同じ臨界集合体であるT-CFCが、
0:01:25	バツと西部菅様かえってませんのでちょっと比較ができないんですが、です。
0:01:30	近郊のカトウです確認をさせてください。まずT-CFCについては許可においてはWhatで書いていなくてcpmで記載されているので、今現状を、どういう考え方に基づいて、
0:01:46	伊澤さん、説明した考えにのっとった考え方なのかってのは確認できていないと、それは一つ訂正させてください私今許可と申しましたけどFCAT-Cに関しては設工認でした。失礼しました。
0:02:04	許可で許可されない。はい。SGT者許可には記載なく設工認記載です。失礼しました訂正いたします。
0:02:12	はい、ありがとうございます。それとJRスリーの精錬地域は乱れるっという発言に地域は、設工認が書いてある。熱出力の測定早い。はい。その固定の位置において、影及び上限どちらも確認ができる。
0:02:30	外で設定されているっていう意味でよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:35	はい、原子力以外です。おっしゃる通り一つの設定で上限下限見られる ということでした。
0:02:44	回少々お待ちください。
0:04:36	よろしいでしょうか。はい。どうぞ。それとT-CFCAは設工認では ワットではなくCPMd機械。
0:04:50	されているので一概には比較できないってということなんですけれど。
0:04:56	伊沢さんが先ほど言われた考え方と一緒にというのは、その設工認が いいとかでは、確認できないものなんですかね。
0:05:07	すいませんまだ担当者に話を聞いただけなんですけれども先ほど私が申 し上げた
0:05:15	起動のときの中性子買うのがちゃんととれるところに置くのであって例 えば炉心変えたりして見えないようなときには、見えるような位置に、
0:05:25	食うもんだよねというようなことは、考え方は一緒だというのは口頭で は言っておりますそれ根拠はと言われますと、
0:05:36	が
0:05:38	我々今回示したらあくまで1例の炉心でありまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:46	五十嵐に来るときには、適切な位置をまた評価しておいてというのを繰り返すことになるかと思えますんで、すいません、担当者と口頭で話すだけなんですけどそういうもん
0:05:59	じゃないかなというのは言うておりました。ただ分どっかの書面でと言いますとちょっと難しいかもしれないですか。
0:06:08	急遽カトウです。あくまで担当者に口頭で聞いてエビデンスを何しろ口頭で聞いておく。
0:06:17	感じですと、考え方については井澤さんと同様であるけれど、ちょっとそれを補うために、エビデンスについてはちょっとなかなか見つからないっていう。
0:06:29	状況ということで理解しましたがその認識は正しいですか。
0:06:35	はい。はおっしゃる通りですあくまで申しているだけですが、おっしゃる通りです。
0:06:42	どうしてCM測ってるか。
0:07:10	加藤さんよろしいですけどちょっといいですか。
0:07:15	はいどうぞ。
0:07:20	規制庁の三好です。先ほど伊澤さんが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:26	C C A 臨界実験装置ではそういう出力については書いてなくて、
0:07:31	C P S 等で書いてあるというお話だったけども、
0:07:36	C P S の範囲ってというのは、
0:07:41	聞き取りされてますか。
0:07:55	はい、原子力機構井川です。T C A に関して言いますと、1 から 10^{-5} 乗 C P、S と書いてあるそうです。F C A については、10 から 10^{-7} 乗 C P M と書いてあるそうです。
0:08:21	はいわかりました。それは
0:08:25	その数字をですね、
0:08:29	会社桑田 C として解釈する、するのは、
0:08:32	それ、2、T C A の方は 1 から 10^{-5} 乗でしたっけ。すいません 5 条ですよね。工場ですね。ですからそれが通常の
0:08:43	発表そうで、企業系列かパルスの大体 C P S の範囲として、15 条ということをおっしゃって、それをご存知だと思いますけどね。ですからそれについて、
0:08:54	問題は 1、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:57	先ほど数えられてるねって言ったのは当然、起動時に、軌道系がちゃんとカウントしないとイケないわけで、
0:09:07	そう。そういう意味です。一致してるだけの話で、
0:09:11	先ほどの伊澤さんの考え方と一致してるかどうかっていうのは、今の話だけからは全くわからないというふうに思っています。それと、
0:09:21	結局で市場でね出力範囲を示してしてないのは、逆に、
0:09:26	そういう範囲で、
0:09:31	企業系の出力範囲が、
0:09:34	それを請求する形とかぶるぐらいになるという、そういうことが背景になってるんで、あえて場合、200なりちょっとっていう、
0:09:45	数字を出してないというふうにも解釈できると思います。
0:09:52	従ってですね、
0:09:55	さらに調査していただいても結構だけでも、つけてもらって、回答してもらった方がいいのかもしれないけども、
0:10:02	従来説明のあった場所を変えて、
0:10:08	上限と下限をカバーすればいいという考え方は、
0:10:12	私自身聞いたことないし、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:15	もしそういったことが、考え方として、何かJ Aとしてあるのであれば、
0:10:21	それは示していただきたいと思います。
0:10:24	もう一つね、
0:10:28	今回資料出していただいたもの、02 つでは最大最小の炉心について、
0:10:34	出てるわけだけど、
0:10:36	パコ、楠
0:10:39	ロクロクこの資料をちょっと見させてもらって、これは、
0:10:44	この炉心だから、成り立たないってということではないんですよ。
0:10:48	どんな炉心でも、
0:10:50	0.01mmバットから10-2掛けのんに学校までの範囲をカバーすることは、
0:11:01	現実的に不可能な状態になると、このことを認識してもらう必要があると思います。
0:11:07	それはなぜかというね。
0:11:09	資料で、
0:11:11	今日か何かありましたよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:14	変更後の、
0:11:16	検出器しようとかいう表で、
0:11:19	ここに、
0:11:30	すみませんちょっと今すぐ出ないんだけど
0:11:33	記録の測定範囲と、
0:11:37	あと、中性子束の測定範囲がありますよね。
0:11:42	普通のこの範囲は、
0:11:46	0.01mm マットから、
0:11:48	10-5 条、
0:11:50	2 マップまで、
0:11:53	要するに掛け 10-5 条、
0:11:55	桁として 20 万あるんですよ。
0:11:58	それに対して、
0:12:01	検出器の設計仕様としては、そこに書いてある F L A C S が 2.5 × 幾つ って書いてあったと思いますけどね。
0:12:10	これ自身は上限の 2.5 ヶ月中 70 分で、
0:12:15	要するに合計たしかないんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:17	だから、
0:12:19	非常に多くの守備範囲の変動、
0:12:23	幅に対してね。
0:12:25	K S Kの主力の形式の中性子束のパワーが、
0:12:30	半分になってるんで、
0:12:33	そもそも、使用使ってる限りは、
0:12:37	0.01 から、
0:12:39	ビルドアップから2学期までをカバーするってことは無理なんですよ。
0:12:44	そこをご理解いただけますかね。
0:12:47	はい原子力機構の伊田です。はい。この炉心だから駄目とう蝕レイヤー って他の震度大丈夫ということは申し上げておりません。はい認識して おります。
0:12:58	いや、いやそれだったら結構ですけど、要するにこの検出器ではね。
0:13:03	単位では2ワットまで、
0:13:06	一応今までこう交渉として出している。
0:13:10	0.01m mW A Cを下限とすると、身勝手まではカバーできないという現 状になってる。これはもう今の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:18	以前の、
0:13:20	形式の仕様がそうだっていうということなので、現状そうだったと。
0:13:27	ということなんですよ。
0:13:29	だからそこは十分理解した上で、
0:13:32	先ほどのような解釈で説明されてるということはありませんと私は思っ てますけど、それを主張するんだったら、していただいても結構だけ ど、ありえないと思ってるんで、
0:13:44	今後のね、あれとしては、
0:13:46	共有固定した位置で、
0:13:49	広く範囲を決め、
0:13:51	た上で、
0:13:53	今の検出器が、
0:13:55	それをカバーする、母乳のあるものにするか。
0:14:01	或いは、上限の出力範囲を、
0:14:05	實際上、困らないというか、整形とね、整形と。
0:14:11	かぶらない。はい。かぶる範囲で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:14	変更するか、要するにそういった方法をとっていただく必要があるんじゃないかという、もうこれは教育見解じゃないですけど、個人的にはそう考えてる。
0:14:24	以上です。
0:14:28	はい原子力に対するイメージをまだちょっと詳細調査が終わっておりませんので取りまとめてご返事させていただきたいと思います。
0:14:38	規制庁の加藤です。そんなに、坪井イザワさんの考えの利便性について調査していき、いただいても全然構わないんですけど、
0:14:49	まず現状のJ Aの主張としてはこちらの方でまず理解をさせていただきました。それで、G Eとしてはその主張をその主張でいくっていうことであれば、
0:15:02	ファクトをもってですね、うちとして、正式的な回答を検討させていただきたいと思います。以上です。
0:15:12	はい原子力機構イザワです承知いたしましたでは改めさ、改めてご相談させていただきます。
0:15:21	アホだ必要なのか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:25	規制庁のカトウですちょっと繰り返しですけど、必要になるかもしれませんが、先ほど伊澤さんが言われて、その考え方に基づくエビデンスですね。
0:15:37	それに関しての調査は引き続きしていただきたいと思います。
0:15:44	はい広木小岩です。承知いたしました。
0:15:49	はい。
0:15:51	そっからよろしいですか。
0:15:55	おっさんよろしいですか。
0:16:00	結構です。はい。
0:16:02	そうしますと、こちらから以上ですがJ Aの大倉何かございますか。
0:16:09	F T C化はございません。はい。
0:16:13	よろしいですかね。はい。そうしましたら本日S T A C Yの行政相談、これ運転をお願いしたいと思います。ありがとうございました。
0:16:21	最強ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。